

## 敗者審判について

全道大会における敗者審判の方法に倣い、北見卓球協会主催の今後の大会において審判の方式を変更いたします。

参加者の皆さんは以下の内容を必ず確認し、チーム内で共有していただくようお願いいたします。

- ①審判は試合終了後、対戦表を本部に持ってくる  
(敗者には渡さず審判自身を持ってくること)
- ②敗者はそのままコートに残り、審判の準備をしておく  
(勝者は速やかにコートから離れる)
- ③審判は本部より次の試合の対戦表を受け取り、敗者に渡す
- ④敗者は受け取った対戦表の試合の審判を行う

※本部係員より変更を伝えられた場合は、コートに待機している敗者へ確実に伝言すること  
(審判を行ってもらうコートの変更、審判の有無等)